



# 豚鬼と女侍

成人向け  
R18

成年向け同人誌  
十八歳未満購入・閲覧禁止！

# 登場人物

柊

ひいらぎ

静香

しずか

百合姫の直属近衛女侍。

柊流刀剣術から

繰り出される技は、

妖怪をも一刀両断にする。

同僚の菊池左門とは、

両想いの幼馴染であり

婚約者である。



# 登場人物

## 百合姫

ゆりひめ

笹羅城主の二人娘。  
柊静香の主にして大親友。  
心優しく領民や  
家臣に慕われているが、  
悪戯好きいな面も。

柊静香と菊池左門の仲を  
生暖かく見守っている。



# 登場人物

## 豚鬼大将

ぶたおにたいししょう

豚鬼の上位個体。

その戦闘力と危険性は、  
上級妖怪に匹敵すると  
伝えられている。

己の欲望を満たすため、  
苗床として柊静香に  
狙いをつける。

（豚鬼とは）  
遙か昔に西洋から渡来した妖怪。  
醜い豚面と肥えた鬼の身体を持ち、  
常より悪食と女色を好む。



太古の昔、豚鬼どもは  
知恵ある豚鬼の王に率いられ、西洋から渡来した。

おぞましき豚鬼どもは、  
食らえば食らうほど強くなり、  
犯せば犯すほど増え、  
ついに列島の大国を滅ぼした……。

これが後の世にて、

【豚鬼災禍】と呼ばれる大惨事である。

この危機を救うべく、西洋から渡来した冒険者たち。  
冒険者たちの技術と知恵を取り込み、  
昇華された列島の武術と法術。

激しい戦いの末、ついに豚鬼の王は滅ぼされ、  
人々は勝利をつかみ取ったのだった。

それから長き年月が経った……。

百合姫直属近衛女侍

終 静香

笹羅城主の娘

百合姫

また討伐がてらの  
武者修行？

婚約者殿から  
愛想をつかされて  
しまうわよ

豚鬼どもめ  
また村を襲って  
数を増やしたようだ

笹羅城主直属近衛侍  
菊池 左門

ご心配なく百合姫様  
静香の猛き性分も  
好いておりますので

はあ

いつか終流刀剣術で  
根絶やしにしてくれる！

す、好いて……  
か、からかうな！

あら  
ご馳走様

でも……  
気を付けてね  
相手は豚鬼  
なんだから

我は豚鬼大将

お前が柘静香か……  
中々の強さであった

柘流刀剣術が……  
通じない……

格が違いすぎる  
勝てない

群れを潰されて  
難渋していたが  
ちようどよい……

お前なら村娘とは  
比べ物にならぬほど  
強い仔が産めるであろう

お前は我が妻となり  
豚鬼の仔を孕むのだ！

妻……仔だと……  
そんな……私は……

あぐっ！

豚鬼に捕まった女が  
どうなるか知らぬわけ  
ではなからう

くさいっ  
何という臭いだ……!

おやお

嘔吐しそうな  
悪臭なのに……

嗅げば嗅ぐほど  
胎が熱くなって……

豚鬼の珍宝臭気は  
女を発情させ狂わせる

いかに侍とはいえ  
逆らえぬぞ!

肉棒に口づけなど……  
菊池殿と接吻も  
したことがないのに……♡

おお……

ああ意識が  
もうろうと……♡

ト

キョ

ん

キョ

お前の処女万幸に  
豚鬼珍宝を突き立て  
我が物としてくれる!

あっ♡  
うん...

いんぞおっ!  
んぐあああっつっつ♡  
生娘の膜破りは  
何度味わっても  
飽きぬわっ!  
おん  
おん  
おん  
菊池殿のために  
大切に守っていた操を  
豚鬼に奪われてしまうなんて  
でも身体の火照りが  
収まらないっ♡

ひぐっ♥ふ、太いいっ♥  
内臓が潰れるうっ♥

おぎらっ！  
ここが子袋だあっ！

んおっ♥お、奥っ♥  
行き止まりまで  
珍宝とどいたあっ♥

村娘を壊さずに犯すのは  
難儀であった！

ここまで我の肉棒の  
突きを受け止められる  
女は中々おらぬ！

あひっ♥

このままでは本当に  
豚鬼の妻になってしまう

わ、私には菊池殿が

でも珍宝すっっっ♥

やはりお前こそ  
我が妻にふさわしい！

お前には豚鬼の赤仔を  
孕んでもらうぞ！

いやだっ♡  
孕みたくないっ♡

私には婚約者が…♡  
思い合う菊池殿がっ…♡

ならば婚約者より先に  
種付けしてくれるっ！



ぶぎっ、舌を出せ！  
誓いの接吻だ！

我が妻となれ  
柊静香よ！

ああっ♡

んおおっ♡

舌出し



いくぞおつ！  
ふぎつららりー！

あーあーあー！

ふぎつ、まだ出るぞお！  
我が仔を孕め！

夫として最初の命令だ！  
孕めつ！孕めえつ！

菊池殿……

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

あーあーあー！

柊静香は、豚鬼大将に  
使役の法術を施され解放された。

豚鬼大将に刃を向けるどころか、  
いかなる命令にも逆らう事のできない……。

本来は、人間が妖怪を操るための  
強力な法術である。

そして交尾の余韻も冷めぬまま、  
柊静香は婚約者である菊池左門の  
もとへ向かうのであった。



笹羅城  
近衛侍事務所



この気持ち……  
もう抑えられん……

お願いだ……!



私を抱いてくれ……

し、静香!  
俺たちはまだ  
結婚前だぞ!

んん  
いい



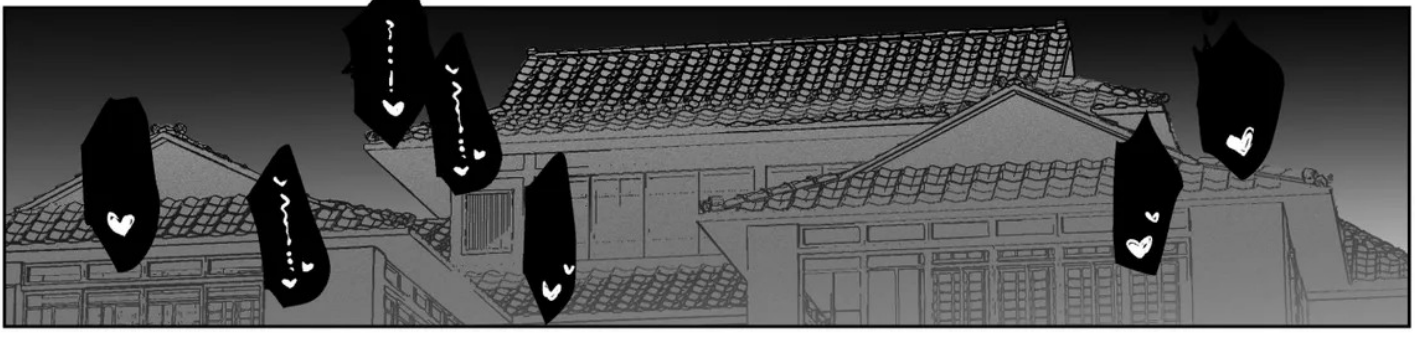
我慢できぬ  
すまない菊池殿……

静香っ!  
やめっ……!



お前の事は  
愛している!

だが、いきなり  
このような……!



すまぬ…静香  
男として  
責任は取る

私からせまったのだ

菊池殿…  
想いに応えてくれて  
ありがとう…

俺の心はいつでも  
お前と共にある  
愛しているぞ静香



だめ…こんなの

こんなのじゃ  
足りない…

こんなの  
珍宝じゃない

珍宝…  
本物の珍宝

無様な姿よのう

豚鬼を殺しまわった  
この国一の女侍が

婚約者の寝所から  
抜け出し  
豚鬼の珍宝に  
媚びておる

私の処女を奪った珍宝……  
憎いはずなのに……  
菊池殿とは……全然違う……

さあ……  
我に……豚鬼に  
なにを望む？

翌日……  
豚鬼大将の住処

おはよう

ち、珍宝っ ♡

こ……この硬く  
反り返った珍宝でえっ ♡  
私の発情膣穴を…… ♡

ぐちゃぐちゃに掻き  
まわしてくれええっ ♡

よからう！  
我が肉棒で望み通りに  
犯しつくしてやる！



ほおれ一突きっ！

おほおほ

おほおほ

おほおほ

んおほおっ♡

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ



ここれえっ♡ひぐうっ♡  
一番奥まで届くのおっ♡

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

子袋と一緒にいっ♡  
菊池殿への想いが  
押し潰されるうっ♡

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

おほおほ

我と若侍  
どちらの交尾が  
良いか答えてみよ！

菊池殿との逢瀬はっ♡  
短小早漏珍宝でえ♡  
全然駄目なのっ♡

極太豚鬼珍宝はあ♡  
苦しいけど激しくて  
気持ちよくてえ♡

豚鬼と交わって  
無事ですむと思っただか!  
もはやお前は豚鬼の虜よ!

ああっ、子袋があ♡  
菊池殿よりい♡  
豚鬼大将様の赤仔を  
選んでしまおうっ♡

よからうう!  
腑抜けの婚約者にかわって  
我が孕ませてくれるわ!





おめでとう！！

おめでとう

おめでとう

おめでとう、どうだ！  
私の仔を孕めて嬉しいか！

はひい♥んぐうっ♥  
嬉しいゆうございますうっ♥

おめでとう

おめでとう

おめでとう

おめでとう

おめでとう





んおおおっ♡

菊池殿の珍宝は  
一回で柔らかくなったのに  
こんな硬いままなんてえ♡

まだまだ  
終わらぬぞおっ！

あっ♡



今宵は雌の悦びを  
徹底的に教えてやる！

そんなっ♡  
いったばかり  
なのにい♡

これほどの上物！  
一発では収まらんわ！



覚悟しろ！

ひいっっ♡



んおっ♥ねばつく精液で  
子宮密着種付け……♥

豚鬼大将様の御仔♥  
確実に孕みましたあ……♥

豚鬼の本気交尾を  
耐え切るとは！  
やはりお前は苗床として  
この上なき逸材！

強き仔を産むのだぞ！  
我が妻よ！

はひい……♥  
ひぐっう……♥



数週間後…

このような辱めを…♡

臨月腹を隠しながら  
暮らす気分はどうであった？

今宵、お前は  
母親となるのだ！





んぐうっ!?

はっ  
はっ  
ド  
ド  
ド

ぶぎい  
始まったぞ!

産みの苦しみと喜びを  
しっかり味わうのだ!



苦し…  
ひっひっふー♡  
赤仔が暴れてっ!

ひっひっ♡ふー♡  
これが陣痛なのかっ!?  
あぐうっ!

ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド



さあ、もっと力め!

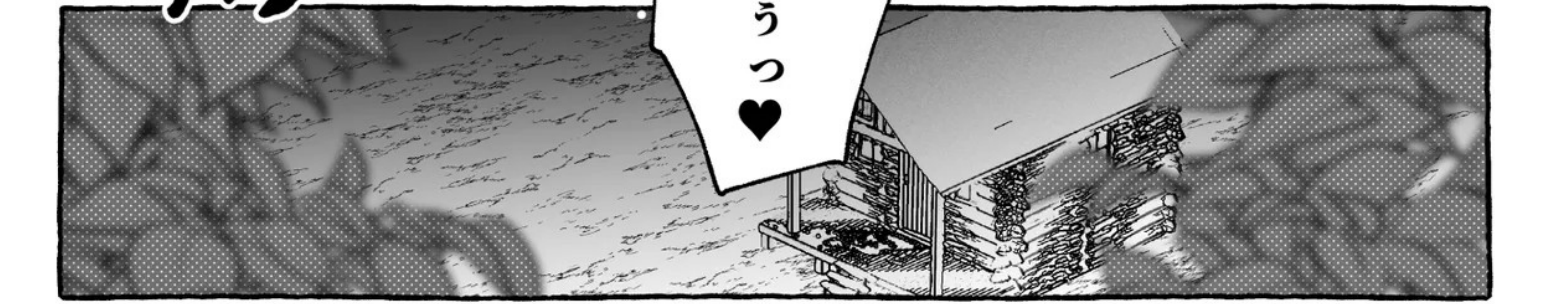
ひっひっふー♡  
んんああっ♡出るううっ♡

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ





うむ、実に肉付きの  
よい赤仔だ！

すまぬ……

菊池殿……

これならば強き群れを  
作れるであろう！

ありがとう  
ございます♥  
豚鬼大將様……♥

私はもう……

はひ……♥

戦力がそろったならば  
どこを攻めようか……

そういえば  
お前の主の百合姫は  
たいそう器量よらしいな

ならば姫も孕み袋にして  
我がこの国の主に  
成り上がるのも面白い！

笹羅の国を  
豚鬼の国としてくれよう！

ド  
サ  
ッ

ア  
キ  
ッ

ア  
キ  
ッ

ア  
キ  
ッ



その後  
も凌辱  
は続  
いた

ある日は、  
赤仔を産んで張った乳房から、  
牛のように搾乳された。

静香よ  
のどが乾いたぞ

はひいっ♡  
どうぞお飲みください……♡

よく噴き出る母乳よ！  
豚嫁のくせに雌牛のようだ！

くせな豚嫁♡

赤仔を育てる母乳は、  
豚鬼大将を肥えさせる  
滋養となるのだった。



ある日は、戯れに自慰を強要された。  
柊静香の痴態を見て嘲笑う豚鬼大将。

女侍の自慰を  
ご照覧あれ……!!

ッッッッッッッッッッ

じゅわわわわわわわわわわ

じゅわわわわわわわわわわ

ずいぶん手慣れておるな!

自慰と婚約者との交尾!  
どちらが気持ちよいか  
答えてみよ!

はひいっ♡  
菊池殿との交尾よりも♡  
自分で慰めた方が♡  
気持ちよくなりますっ♡

婚約者への罪悪感と自慰の快感。  
そして豚鬼大将は、満足げに  
絶頂潮汁を勝利の美酒のごとく  
飲み干すのだった。

ある日は、自ら産んだ  
豚鬼赤仔たちの性欲処理を  
させられた。

珍宝大きいっ♡  
産まれたばかりなのに♡  
菊池殿よりも大きいのおっ♡

この仔たちっ♡  
本気で私をおっ♡

んごおっ♡  
自分の子供に  
犯されるなどおっ♡

性欲旺盛な赤仔たちは、  
初めて見た雌であり  
母親でもある柊静香を  
豚鬼の本能で犯しつくした。



んぷおっ♥中出しいいっ♥

濃い精液  
注ぎ込まれてえっ♥  
子袋逃げられなひい♥

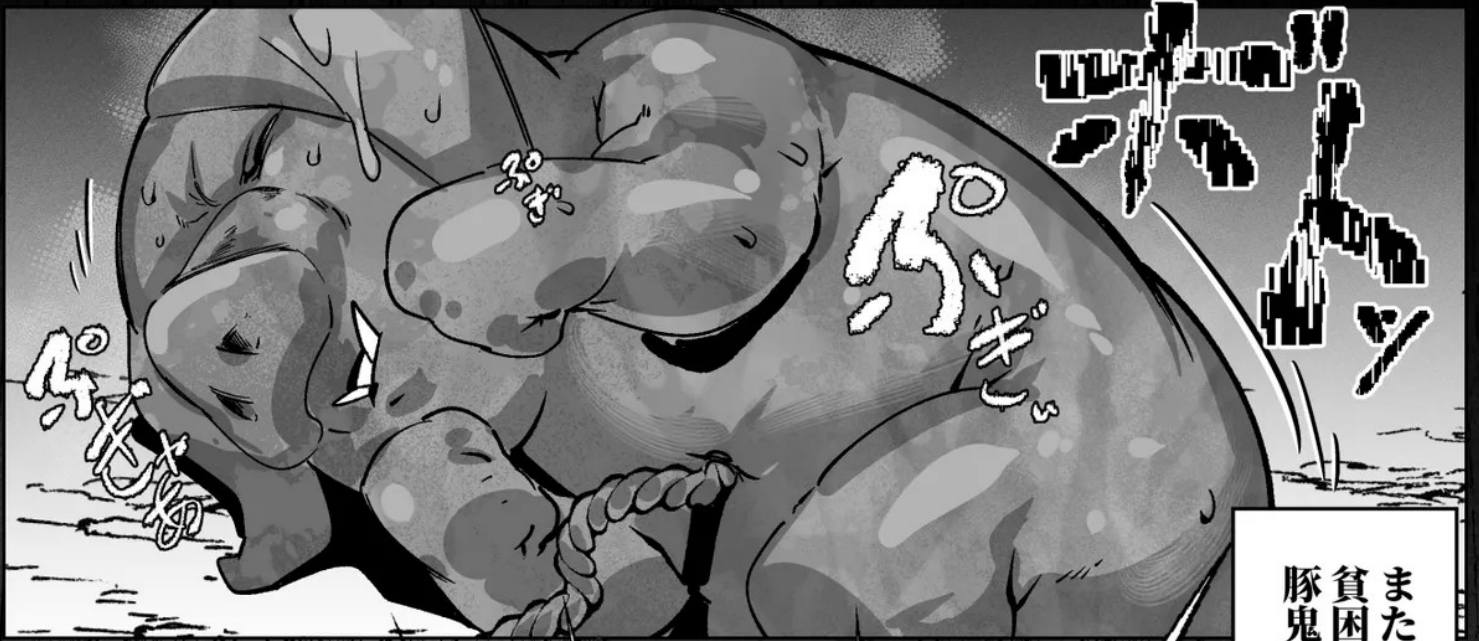
菊池左門との逢瀬では、  
絶頂も妊娠もできなかった  
柊静香であったが…。

早くも孫が  
できてしまったなあ！

ぶぎぎっ！母親のお前を  
孕ませようと必死だぞ！  
我に似て助平な仔たちよ！

繰り返される近親相姦で、  
母性と快楽に悶えながら  
豚鬼赤仔の仔を  
何度も胎に宿す事となる。





またある日は、  
貧困街の見世物小屋で、  
豚鬼の出産を見世物にされた。

んほおっ♡  
皆様ご覧ください……♡  
み、見事  
胎から豚鬼の赤仔が  
産まれ……ました……♡



これが豚鬼に  
股を開いた女の末路で  
ございま……す……♡



へその緒がついたまま、  
うごめく緑色の赤仔。  
それを見て侮蔑と嘲笑の  
言葉を放つ観客。

すげえ！  
本当に豚鬼の赤仔を  
ひりだしやがった！

気持ち悪いわあ！  
あんなったら  
女として終わりね！

見ろよ  
出産と同時に  
いきやがった！  
なんて変態女だ！

あーあーい♡

ん♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

この見世物に  
ご満足頂けましたら、  
皆様の小銭を賜りたく  
存じます！

さあさあ、  
どんどんお投げください！

もはや終静香は、  
人としての尊厳すら塗りつぶされ、  
豚鬼大将の雌へと墮ちていった…。

ぶきやあ

ぶきやあ

ぶきやあ

ぶきやあ

ビクッ



一年後...

豚鬼大将様 あっ！  
また御仔が  
産まれますうっ！

実に良き仔を  
産んでくれたな  
でかしたぞ

これで戦力も  
十分にそろった……

城攻めだ！

今こそ笹羅の国を  
我がものとせん！

豚鬼大将様  
御仔が  
産まれます

笹羅城

壊せ!

犯せ!

食らえ!

そこまでだ!

この国は  
我らの物!

十六日

俺は近衛侍、菊池左門！  
笹羅城を守る身として  
これ以上の狼藉は許さん！

豚鬼どもよ！  
菊池流刀剣術の  
錆となるがよいっ！

菊池殿……♡

し、静香……  
お前なのか!?

なぜ豚鬼と……

余所見をする  
暇などないぞ！





なかなかの  
手練れであったな  
だが、ここまでだ

息はあるようだが  
長くはもつまい

そこで見ておれ！  
冥土の土産に  
愛した女の堕ちた姿を  
目に焼き付けるがよい！



菊池殿…すまない…♡

私はこの豚鬼大将様の  
妻であり苗床なのだ…♡

貴方の子は孕めなかったが  
私は今…幸せだ♡

こんなにも逞しい雄と  
結ばれたのだから…♡

くさる  
ん♡



愚鈍な婚約者に  
我らの馴れ初めを  
語ってやれ!

あんっ♡

この極太豚鬼珍宝で  
処女を奪われたんだあっ♡

はひっ♡

なっ!?

菊



戦いに負けてえっ♡  
女を発情させる珍宝の  
悪臭を嗅がされてっ♡

菊池殿に捧げる  
ための純潔をおっ♡  
あっけなく奪われたっ♡

う、嘘だっ!

菊

疑うのか？  
ならばもっと言葉を  
重ねなければなあ！

交尾が始まったらっ♡  
私が泣いても喚いても  
許してくれないっ♡

容赦なく膣道を  
広げながらっ♡  
子袋を突き上げるっ♡

どんな生意気な  
女でも♡

こんな味わったら

服従してしまうっ♡

見てくれ♡  
この太さと長さっ♡  
菊池殿とは比べ物に  
ならぬっ♡

豚鬼大将様に♡  
女の…雌の喜びを  
刻み込まれてしまった♡

ああっ…

菊

菊池殿っ♡私は確かに  
貴方を愛していた♡

だがもう手遅れなのだっ♡

菊池殿が想像も  
できぬような方法で  
犯され辱められっ♡  
何度も…孕んで赤仔を  
産まされた♡

城を攻めている豚鬼は  
すべて私が産んだ  
子供たちだっ♡

そんな…!  
菊

わかったか菊池左門!  
柗静香はすでに  
我が妻であり苗床!

この肉棒に涎を垂らし  
歓喜しながら豚鬼を孕む  
雌豚よおっ!



この世に未練が残らぬよう  
最期に選ばせてやろう！

柊静香よ！  
お前はどちらの雄を選ぶ！

豚鬼大将様を選びますうっ♡

短小珍宝と婚約破棄してえ♡  
極太珍宝と結婚しますっ♡

心から愛した人よりいっ♡  
交尾が気持ちいい雄の妻に  
なって幸せになりますうっ♡

あゝあゝあゝ……！  
菊

お♡

ぬちゅ♡

お♡

とちゅ♡

お♡

ほっ♡

ふぎっ！  
よく言った！

んおおっ♡これえっ♡  
菊池殿では絶対に  
届かないのお♡

菊池殿おっ...♡  
貴方が好いた女が  
絶頂して受精する瞬間を  
見ていてくれえっ♡

いいやだ...!!  
あああ...!!

菊

菊池左門！  
この世の別れを祝って  
お前の目の前で柊静香を  
孕ませてくれよう！





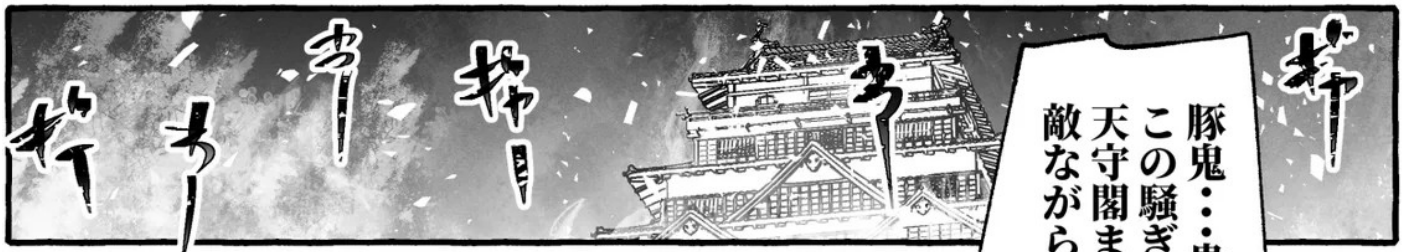
あひっ…んおおっ♡  
ご命令通りいっ♡  
豚鬼孕みましたあ♡

菊池殿っ♡  
豚鬼珍宝を選んだ私を  
許してくれえっ…♡

さて、邪魔者は消えた  
天守閣にいくぞ

し、静香…





豚鬼：…貴様が  
この騒ぎの元凶か！  
天守閣まで辿り着くとは  
敵ながら天晴れよ！



だが、これ以上の  
暴虐は許さぬぞ！

笹羅城  
天守閣



その風格、覇気…  
お前がこの城の主だな

我こそは笹羅城主  
笹羅 信成!

知恵ある豚鬼よ  
貴様に名はあるか!

我に名はなし

されど我は  
豚鬼を率いる者

お前が百合姫か

良いものを  
見せてやろう

豚鬼大将  
である!

し、静香!?

百合姫よ…  
見るがいい!

これがこの国の  
女の未来だ!

この柘静香も今や  
我の愛する妻であり  
豚鬼の苗床!

何という事をっ!

者共構え!

来るがよい!

食い潰してくれるわ!

おのれ外道!  
笹羅国のため  
貴様を打ち滅ぼす!



天守閣での戦いは熾烈を極めた。

豚鬼大将と配下豚鬼に対して、

笹羅城主、近衛侍、近衛法術師、  
そして無数の護法妖怪。

奥の手である、  
最強の護法麒麟まで  
投入された激戦であった……。

配下豚鬼

……戦闘不能。

豚鬼大将

……生存。

近衛侍、法術師

……全滅。

護法妖怪

……全滅。

護法麒麟

……消滅。

笹羅城主

笹羅 信成

……死亡。

城主は  
死んだ

百合姫よ  
選ぶがよい

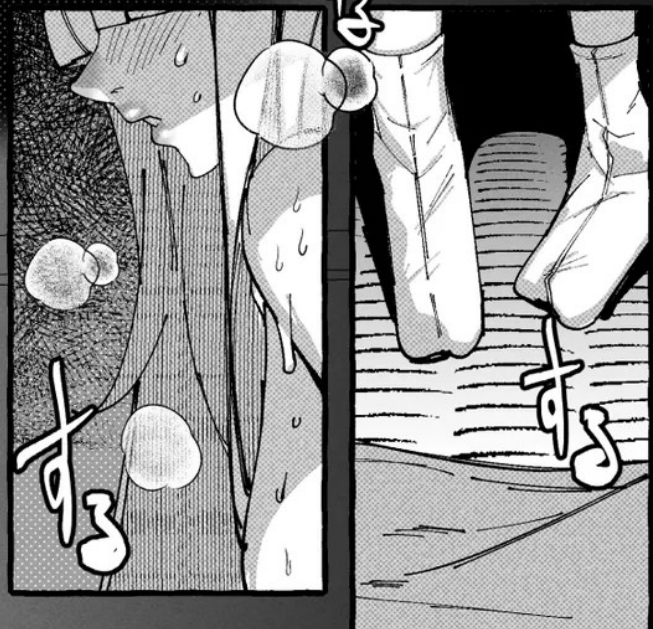
服従か  
豚の餌か！

ぶ、豚鬼大将様！  
我らのご無礼を  
お、お許しくださいます！

これより貴方様が城の主！  
笹羅国は貴方様の  
ものでございます！

ふむ…

す  
す  
す



又ギ  
又ギ

す

す



ふ、服従の証として  
卑小なるこの身を  
捧げます

これ以上の  
家臣や民草の命は  
ご容赦を...

その心意気、その肢体  
実に気に入ったぞ！



さすれば他の者も  
豚鬼の奴隷として  
生かしてやろう

あああ...

ぬっか



よかろう  
お前は二之妻となり

柗静香とともに  
我が仔を産む  
苗床となるのだ！

ひっ！

指ッ...



これが豚鬼の珍宝  
何人もの女を泣かせ  
親友の静香をあんな  
姿にしたもの……

夫婦の誓いだ  
口づけをしる

がっ

ぢゅん

下胎がうずいて……  
嫌なのに従ってしまう  
きつと静香も逆らえずに……

いくぞおっ！  
処女を散らすがいよ！

んぐううつつ！  
あああああつつつ！

ぢゅん

ぢゅん

ぢゅん



これが豚鬼の珍宝♡  
ひぎいいっ♡ひいいっ♡  
膾があっ♡お腹があっ♡

初挿入で豚鬼の  
極太肉棒を味わったら  
もう二度と人間の肉棒では  
満足できなくなるぞお！

太いいいっ♡痛ひいいっ♡  
こんな激しくっ♡ひぐんっ♡  
壊れるううっ♡んぐうう♡

我が珍宝を  
柔らかく包み込む！  
これは中々の名器よ！

ふぎいつ、そろそろだ！  
百合姫よ！我が仔を  
その貴き胎に宿すがよい！

妊娠っ♡怖いっ♡  
私が豚鬼の赤仔をっ♡  
お願い許してえっ♡  
いやあっ♡助けてえっ♡

今更恐怖が  
勝っても遅いわ！  
子袋は逃がさんぞ！

激しいの止まらないっ♡  
んひいいっ♡ああっ♡  
珍宝熱くなっ♡てえっ♡

貴人を捨て  
一匹の雌に墮ちよ！

心身ともに  
我が妻となるのだ！

ぼちゃん♡

ぢゅっ♡

おっ♡

ばあちゃん♡

たっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

とちゅ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

助けてええっ♡  
静香 あっ♡お父様 ああっ♡

いあああッ!

我が仔を!  
豚鬼を孕めえっ!

金玉に残る一滴まで  
胎に注ぐぞおおっ!



ブッ

ドク

グッ

ズッ

セッ

あひい♡これが子種っ♡  
私の膣奥にこんなっ♡  
お父様の仇の仔を  
妊娠してしまおう…♡

あひい♡

ニクニクっ♡

フキッ

ん♡

ニクニクっ♡

どきどき

一国の姫君が股から  
精液を垂れ流しておる！  
これぞ我が勝利を  
称える光景！



おい静香よ  
こっちに来い!

はいっ♡  
いますぐ  
参りますっ♡

待ちきれず  
一人でしておったか

はい、百合姫様との  
激しい交尾を見て  
発情万幸を  
慰めておりました♡

どうか  
この静香にも  
子種をお恵み  
くださいませ♡

よからう  
二人同時に  
可愛がってやる!



よい眺めよのう！

ほい

笹羅国の上に立つ女たちが  
雌犬のように尻を向けて  
我が珍宝を待ち望んでおる！

ふんふん

ほい

ふんふん

豚鬼大將様……♡

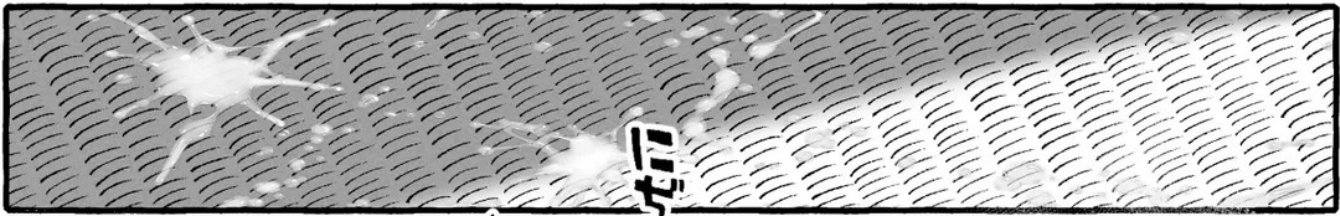
どうぞお好きな方から  
お楽しみください……♡

ほい

おんやん

ほい





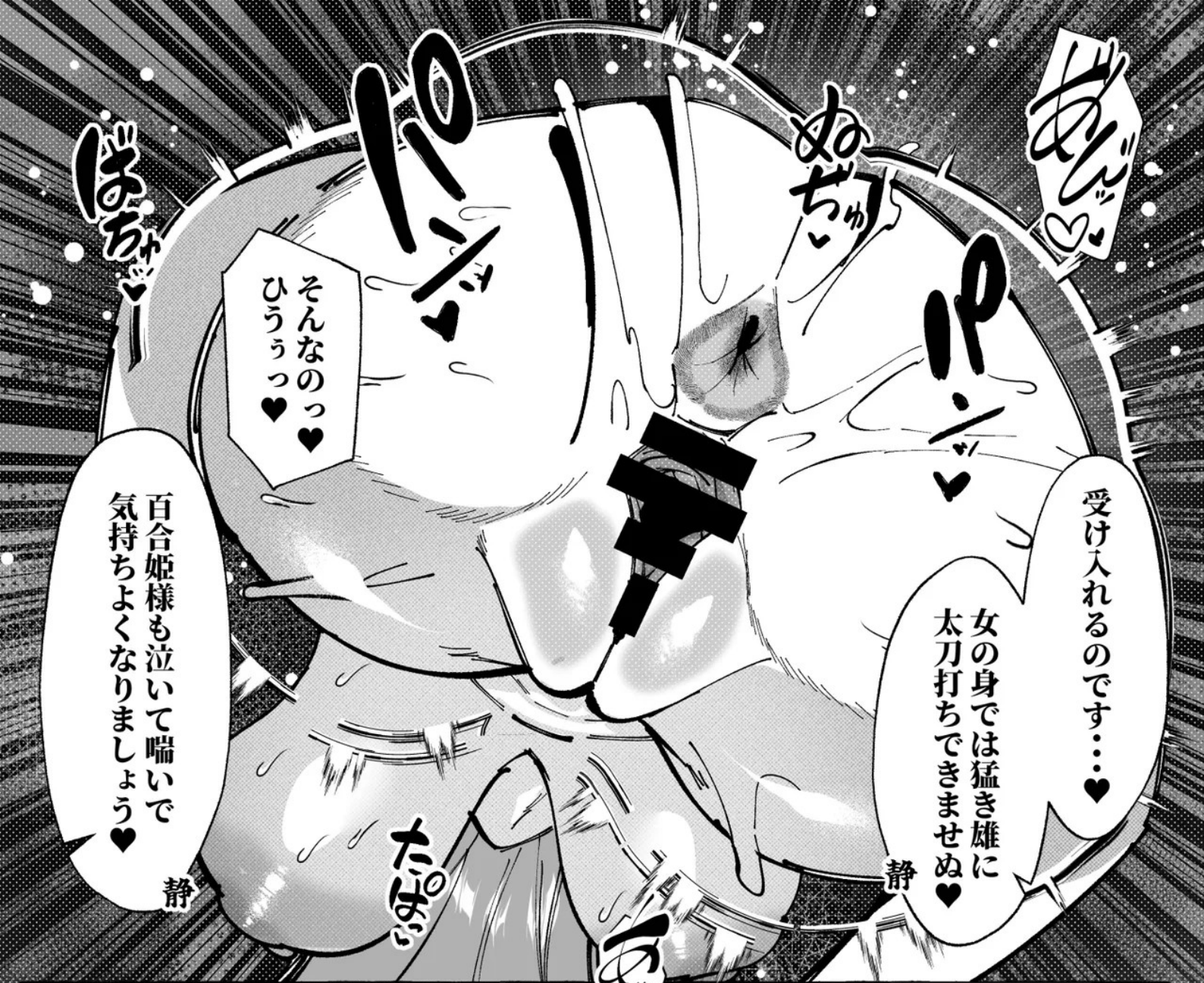
百合姫様♥  
何もかも忘れて  
一緒に堕ちましょう♥

そんなっ♥一度目よりも  
熱くて硬いっ♥  
駄目えっ♥私のお万幸っ♥  
珍宝に墮とされるうっ♥



ぶぎっ、我が精力！  
人間とは比べ物に  
ならぬぞ！





受け入れるのです…♡

女の身では猛き雄に  
太刀打ちできません♡

静

そんなのっ♡  
ひううっ♡

百合姫様も泣いて喘いで  
気持ちよくなりましょう♡

静



ぶぎぎっ!  
激しさを増したら  
肉の締まりも  
よくなったわ!

男を喜ばせる  
従順な雌穴よ!  
愛いぞ! 愛いぞっ!

あんっ♡ あああっ♡

ぼちゅ♡

こちらの苗床にも褒美を  
やらなくてはなあ！

んおおっ♡百合姫様を  
犯していた肉棒があっ♡

何匹も赤仔を産んで  
なおこの締め付け！

一之妻である静香も  
負けてはおらぬなあ！

ああっ♡こんなに激しく♡  
静香…なんてすごい♡

はひいっ♡んおほおっ♡  
ありがとう♡ごいましてっ♡

ぼちゃん

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

んおほおっ♡

次は百合姫の番だ！

あんっ♡

ぬぢゅ♡

豚鬼珍宝に  
ずぼずぼされるほど♡  
気持ちよく  
なっていくのおっ♡

静香あっ♡ひぐんっ♡  
私も豚鬼交尾♡ああんっ♡  
好きになってしまおう♡

さっきまで  
処女だったのにい♡

たぶん♡

ん♡







クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ

クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ  
クワッ

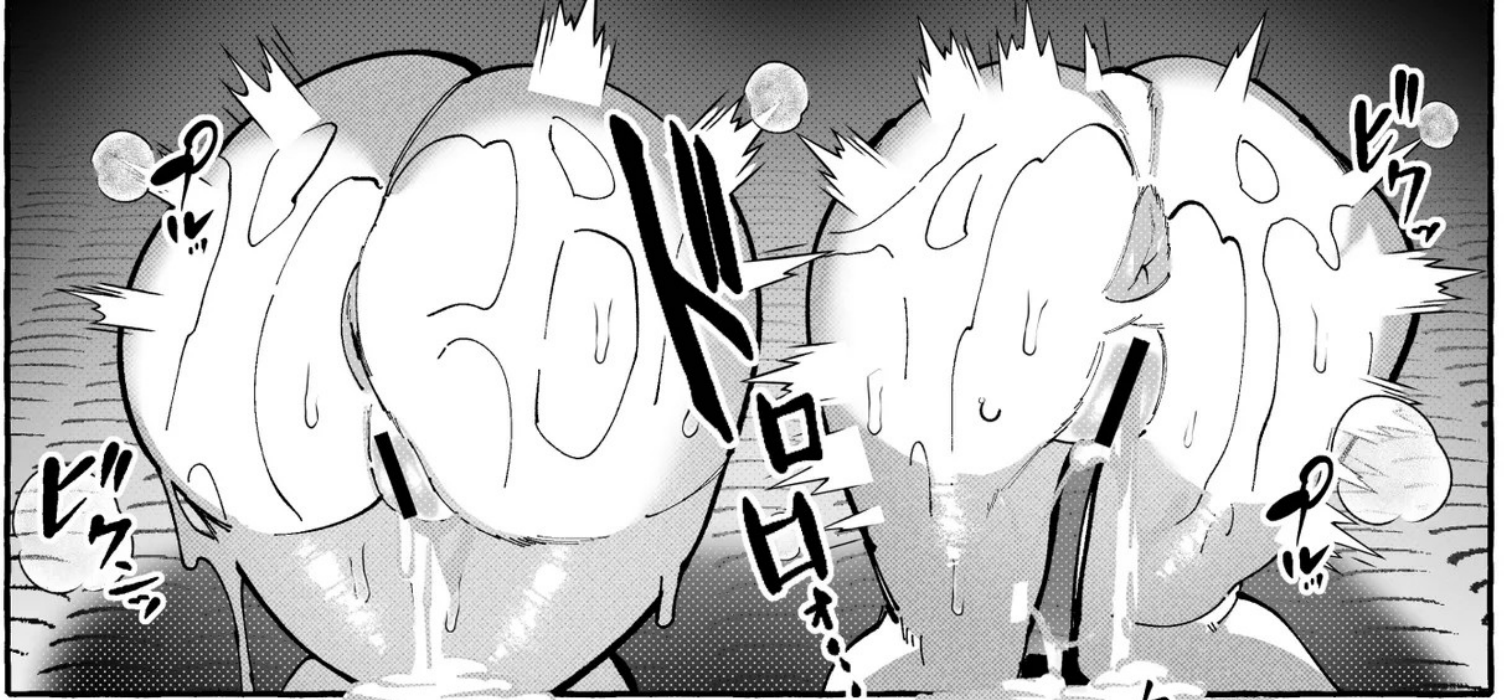
クワッ

クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ





子種をお恵み頂き  
ありがとうございます♥

豚鬼大將様…  
いえ豚鬼城主様…♥

ぶぎい  
これで笹羅国は我の物  
だが始まりにすぎぬ!

我が無限の欲を  
満たすため  
この列島のすべては  
我が物となるのだ!

物

物

ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ

ビクビク

ロロ

ビクビク

ビクビク

豚鬼大将あらため、  
豚鬼城主は  
笹羅国を支配した。

その後は、  
周辺諸国へも  
魔の手を  
伸ばし始めていく。

後の世で語られる  
【豚鬼の乱】の  
始まりである。

豚鬼城主の一之妻となった  
柊静香は死ぬまで寵愛を受けた。

女侍の頑強な身体にて、  
幾多の凶悪な豚鬼を  
産み落としたとされている。

二之妻である百合姫も、  
柊静香と同様に死ぬまで  
寵愛を受けた。

戦人ではないが子宝の才にて、  
柊静香に負けぬほど多くの  
豚鬼を産み養ったとされている。

そして笹羅城の  
天守閣からは、

毎夜のように  
三人の嬌声や、

赤仔の産声が  
聞こえたと

伝えられている。



こうして列島は、再び【豚鬼災禍】の  
恐怖に飲み込まれていくのだった……。

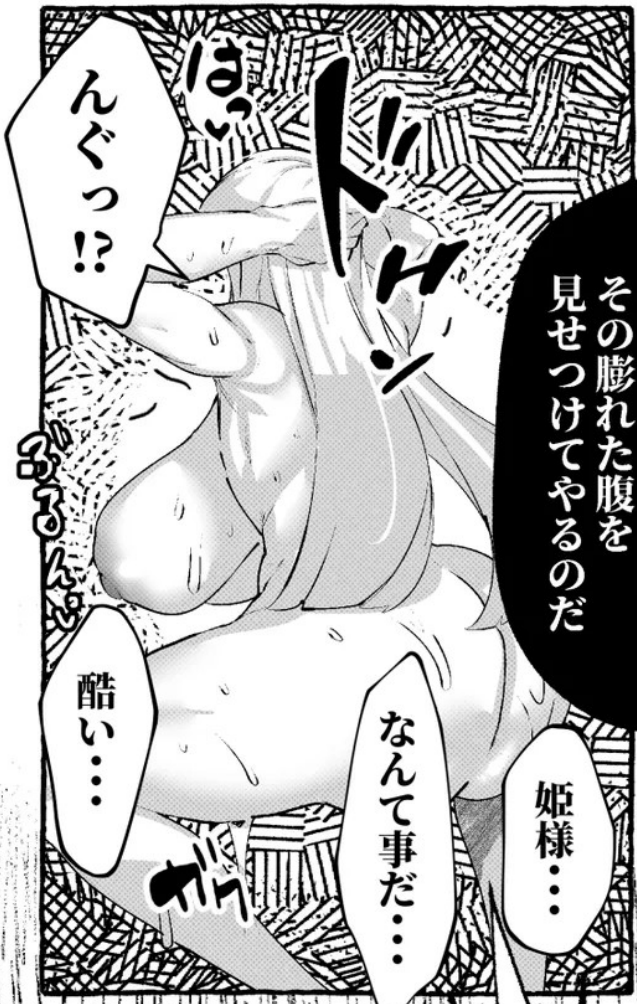
（笹羅国滅亡記より抜粋）





おまけ

百合姫の初産



んぐっ!?

はい  
グッ  
グッ

ここに集まった  
静香と家臣どもに  
その膨れた腹を  
見せつけてやるのだ

ここのような...♡

さあ踊れ  
初産みの舞だ

酷い...

なんて事だ...

姫様...

あひいつ♡痛いいつ♡  
これが陣痛うつ♡  
お腹が裂けるううつ♡

おお、来たか!

死ぬほど苦しいのいつ♡  
何かが胸から沸き上がってえっ♡  
んおっ♡怖いいつ♡怖いわあっ♡  
助けてえっ♡静香あっっ♡

んあ

ああ

グッ





おはよう

たぬえ

おん

おん

おん



百合姫様！  
ご無事ですか！？

静

……♡……♡

ぷぎいっ！出産と同時に  
絶頂失神しおったわ！

この淫らさ……  
一之妻の静香にも  
負けておらぬなあ！

お意識のないまま  
小便をひっかけておる！  
産湯の代りとは！  
なんと息子想いな母親よ！

くわあああ

ひいっ……

もう笹羅国は  
終わりだ……

ああっ……

あーっ



あーっ  
あーっ  
あーっ  
あーっ

びん

# ～あとがき～

ご購入誠にありがとうございます！

本同人誌は当サークルで制作した、  
短編同人ゲーム「豚鬼と女侍」が原作となっております。

1号の昔からの野望である、  
「自分のゲーム作品を漫画化したい！」が、  
作画ご担当：Mr.way様のご協力を実現しました！  
長い間、制作にお付き合い頂きましたMr.way様に、  
この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

ゲーム版からの漫画版と言う事で、  
基本的なストーリーは同じとなりますが、  
Mr.way様作画キャラクターや漫画ならではの描写など、  
ゲーム版をプレイしたユーザー様もお楽しみいただけたと思います。

逆に漫画版では、  
残念ながら採用しきれなかったシステムやシーンも多数あります。  
まだ原作ゲーム版未プレイの読者様は、  
この機会に原作ゲーム版もお楽しみいただけたら嬉しいです！

これからも色々と企画に挑戦していきたいと思っておりますので、  
サークル1号を何卒よろしくお願い申し上げます。

それではまた～。

## ～関連作品ご紹介～

### ○CG集「和の国滅亡記 オークに孕まされた姫巫女」

ゲーム版の前日譚的な短編CG集です。  
冒頭の大国滅亡あたりのお話。巫女さん。  
企画・制作：1号 イラスト：ムイムイ

### ○PC同人ゲーム「豚鬼と女侍」

同人誌の原作となるPC同人ゲームです。  
戦闘中出産など様々なシーン・システムが盛りだくさん！  
企画・制作：1号 イラスト：ムイムイ

発行 サークル1号 cien <https://ci-en.dlsite.com/creator/597>  
制作 2026年2月1日

原作「豚鬼と女侍」 作画 Mr.way様  
著作 サークル1号 制作補助 1号

フォント 源ノ明朝 SIL Open Font License v.1.1 ほか



18歳未満の購入・閲覧を禁止します。  
著作者の許可なく当作品の全ての画像、  
文章、コンテンツの無断転載、転用、改変を禁じます。



